

八甲田山・田茂泡岳

山行日 2020年1月26日～28日

参加者 五名

コース 26日(日) 東京 8:20-新幹線はやぶさ-新青森 11:19/11:35-青森 11:41～
青森魚菜センター(のっけ井)で昼食～ねぶたの家ワラッセでねぶた鑑賞～
送迎バス 14:00-酸ヶ湯温泉旅館 15:10

27日(月) 酸ヶ湯温泉 8:00-八甲田ブナワールド 8:30(スノーシューのレンタル)
ロープウェー山麓駅 9:30/9:50-ロープウェー山頂 10:00-スノーシュー開始
～ブナワールド 14:00～ロープウェー山麓駅 14:25-バス-酸ヶ湯温泉 14:50

28日(火) 酸ヶ湯温泉 12:30-送迎バス-青森 13:25/13:36-新青森 13:40/14:38
-上野 18:00

はやぶさ号の窓からの雪景色は・・・

大人の休日クラブの4日間 15,270円の切符利用で青森へ

東京を朝に出発し、冬景色はどの辺から見られるかとワクワクしておりましたが、ウワー！雪国と思える風景はなく青森駅に昼前に到着。青森市内も雪はほとんどありません。風も突き刺すような冷たさはありません。今年は異常なほど暖冬なののでしょうか。

魚菜センターで始めにご飯を求め、それに好きなお刺身を盛り付けていくのっけ井に、ビールで乾杯をして旅の始まりです。(酒のはじまりかな・・・)

迎いのバスで酸ヶ湯温泉に向かうと雪景色になってきました。さすがに豪雪地帯です。大きなツララと屋根の上の積雪に私達は雪国を感じますが、ここも例年よりかなり少ないようです。

お楽しみの千人風呂に入り、ビール 日本酒 ワイン・・・夜はふけていきます。

酸ヶ湯温泉で湯治気分の巻

八甲田の雪深いひなびた温泉にやって来ました！

千人風呂はヒバの木を使用した大きな湯船に湯気がたちのぼり、いいお湯加减。なめたらちよつと酸っぱい！！ 混浴でも気にせず入れる作りになっているので女性も安心？

スノーシューも好天に恵まれ絶好調。その前後は朝に夕に好きなだけ温泉三昧。その合間には酒盛り、なんと贅沢な旅でした。



I谷



雪遊びを楽しみ
これからお風呂だよ

青空にモンスター&樹氷&ふかふかの雪 満足度 100%以上

ロープウェー山麓駅近くの八甲田ブナワールド店でスノーシューのレンタル(服装 靴 スノーシューにガイド付きで 8000 円)をしてロープウェーに乗り込む。

スキーヤーで乗車まで 30 分ほど並ぶ。平日で混んでない方だという。海外の方も多し。

10 分で山頂駅に着くとさすがに寒く、視界は 5, 6m 先くらいしか無い。

ほんの少し歩いただけで、駅の方がわからなくなるが、ガイドさんがいるので安心して付いて行く。モンスターに感激しながら下り始めると青空になり、陸奥湾も見え、最後には岩木山まで見えた。こんな天気は月に 4 回あるかないかと言う。超ラッキーです。

モンスターのツララを食べ、お尻で滑り、子供になって雪遊びを楽しみました。



雪に戯れる
少年 1 名
少女 5 名



八甲田・田茂菴岳スノーシュー、宿は酸ヶ湯温泉、これは是非と申し込みましたが、Viewカードを持ってない私は、格安の交通費で行くことが出来ない為、カード作りからのスタートでした。

青森で美味しいのつけ丼の昼食、ねぶたの家ワラッセ見学をしてから酸ヶ湯です。300年前からの温泉はぬるめですが、体の芯まで温まり癒されました。

次の日の八甲田スノーシューは、天気に恵まれ例年の 8 割ほどだと言われましたが、スノーモンスターや樹氷の自然の造形美に感動しながら、空中散歩を楽しめました。最後のお尻スキーは、童心に帰って最高でした。

計画してくださったリーダー、ご一緒した皆様に感謝です。

